

AIによる省エネ制御

～既存建造物の快適性を損なわずCO2削減～

予兆制御[®]AI



ひとことと言うと？

- ファシリティの空調をAIで自動制御し、「快適性の維持・向上」と「省エネ」を両立し実現します。
- ご利用者の満足度を向上し、魅力あるファシリティへ。ファシリティの経済価値、環境価値を高めます。



受賞のポイント

- 既存ファシリティ、既存設備に「後づけ」で装備できます。
- 導入および再学習時にデータサイエンティストが不要です。
- 売切りでなく、サブスクリプション方式のクラウドシステムです。
- 導入プロセスが容易。AIの導入・移行が最小限で済みます。

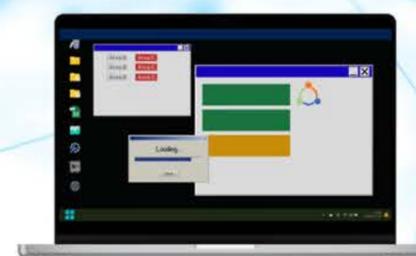


予兆制御AIは、エネルギー消費量を最小に抑えつつ、空調の快適性を最大化し、利用者の満足度を向上する制御を行います！



予兆制御AIプラットフォーム

クラウドのAIプラットフォームと連携



既存の空調制御システム



AIエージェント ※イメージ

AIエージェントが、熟練オペレーターの制御テクニックを学習し代行



About us ad^odice

株式会社アドダイス

株式会社アドダイスは、「ソロモン・テクノロジー」という特許技術に基づくAIソリューションをSaaSで提供している会社です。AIと言えば「生成AI」が有名ですが、アドダイスのAIは「自律型AI」です。ひとの自律神経のように働き、環境や空間、人の心身の最適制御が行います。アドダイスはこの技術により、ファシリティマネジメント、製造、鉄道など各種産業分野、そして人のこころと身体の健康を見守る医療・ヘルスケア分野にAIソリューションをご提供しています。



ソロモン・テクノロジー (特許6302954号)

特長



人の制御テクニックをAIが学習し代行



人の「匠の技」をAI学習し、制御を代行
さらにAIならではの高度な制御で省エネと快適性を両立！

ファシリティのすべてのフロア、すべての区画の空調を、すべての時間帯で快適にかつ省エネで運転するテクニックは、熟練オペレーターの「匠の技」です。予兆制御AIはこの「匠の技」を学習し代行することができます。さらに、AIにしかできないより高度な制御を行うことで、省エネと快適性を両立します。これを実現するのが、アドダイスが特許を有するAIの基盤技術「ソロモン・テクノロジー」…人の勘と経験、あいまいさ、さじ加減といった感覚的な判断を学習し再現できる技術です。私たちはAIの「深層学習（ディープラーニング）」を活用し、人が持つ「匠の技」をAIに取り込み、再現することに成功しました。

様々な変化や変更に対応

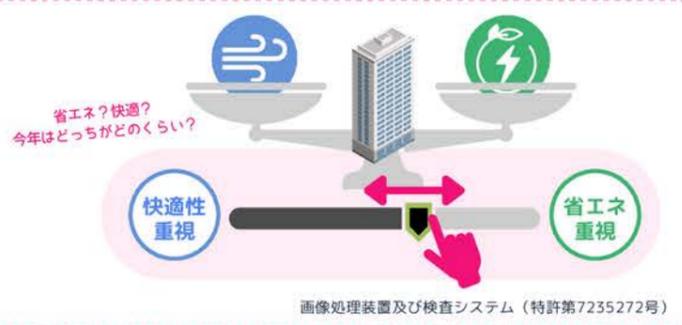
AIプラットフォームが自動でアップデート

- 一般的にAIは「再学習」に際して、AI専門家の手が必要ですが、予兆制御AIは不要です。
- 様々な変化や変更を、AIの頭脳「AIモデル」に自動的に取り込み、自ら再学習を繰り返します。
- AI専門家の人件費が要りません。長期的に見て、非常に大きなコスト削減になります。



AIの判断をスライダーで調整

- 「これまで快適性重視だったが、電気代高騰で今年は、少し省エネで制御したい」などポリシー変更があれば、スライダーを左右に調整するだけでAIに指示できます。
- 人の勘と経験頼みだった「省エネ」と「快適性」の絶妙なバランスを、簡単に調整できます。



既存ファシリティにも「あとづけ」OK

「横ぐし」を通す技術

- 縦割り構造で、横の連携がとりにくくても、AIが「横ぐし」で貫いて、データを連携できます。
- 温度計や監視カメラなど機器やセンサーも「横ぐし」で貫き、制御下に置くことができます。
- 空調制御システムもそのままOKです。ベンダーは問いません。



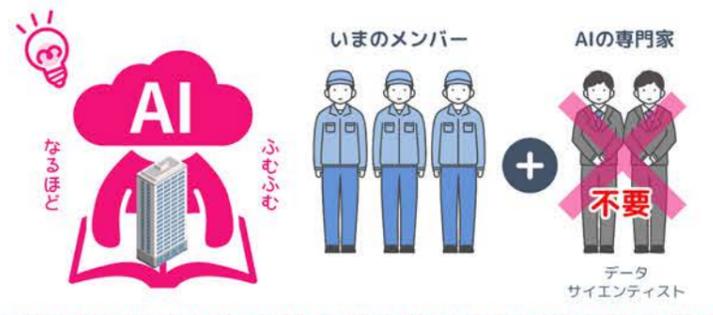
専用機器やセンサー不要

- いまの機器、センサーをそのまま活かしますので、新たな機器やセンサーの導入は不要です。
- メンテナンス契約なども、そのままOKです。



導入時のAI学習が簡単

- 一般的に導入時の「AI学習」にAI専門家の手が必要ですが、予兆制御AIは不要です。いまのメンバーだけで、AIに学習させることができます。
- 普段通りに操作するだけでAIが自動学習します。一定期間経過後、AI制御に移行できます。
- AI専門家の人件費が要りません。



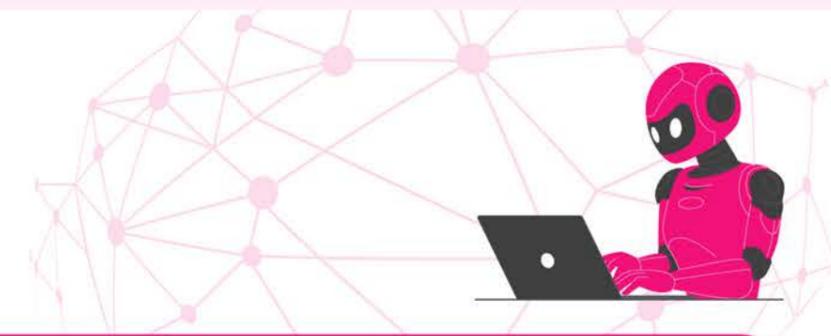
イニシャルコストなし

- 売り切りのAIではありません。月額料金でご利用いただく「サブスクリプション」方式です。
- イニシャルコストがかかりません。
- 一定の月額料金だけで、常に最新のAIプラットフォームをお使いいただけます。





実績



快適性の維持・向上

予兆制御AIの効果は画期的です。人が制御していた時より快適性が向上し、かつファシリティのご利用者からの空調に対するご意見が、80%減少しました。

ご利用者からのご意見



80%
削減
↓

空調の快適性



↑
5倍
向上

ファシリティの快適性が向上すると…?

オフィスなら

生産性向上



- ストレス軽減
- モチベーションアップ
- コミュニケーション活性化
- パフォーマンス向上

商業施設なら

顧客満足向上



- 施設への好感度アップ
- 滞在・滞留の長時間化
- 売り上げアップ
- 満足度アップ

お客様はもちろん
テナントスタッフも!

快適性の向上は、ファシリティの価値を大いに高めます!

複数拠点にファシリティをお持ちの場合
いっそう効果的です!

各拠点の条件や環境変化にあわせて、それぞれが最も快適であるよう、また省エネになるよう、AIが自動的に再学習します。長く使い続けるほどに、それぞれのファシリティに最適なAIが育って行きます。予兆制御AIは、いわばオーダーメイドAIなのです。



省エネ・脱炭素

予兆制御AIは、人の制御技術を超えるAIにしかできない高度な制御で、エネルギー使用量の削減を実現します。これにより、エネルギーコストを削減し、CO2削減、脱炭素に向けて大きく弾みがつきます。

エネルギー使用量の削減



10~40%
削減
↓

※削減値に幅があるのは、建物によって設備の性能など条件が異なるためです。
※実証実験に基づくシミュレーションの値を含んでいます。

エネルギー使用量が削減できると…?

エネルギーコスト削減

省エネ



1ヶ月の電力コスト1,000万円のファシリティで
20%削減の場合 ⇒ 200万円/月の削減
200万円×12か月 = **2,400万円(年)**の削減効果

CO2半減、ネットゼロへ

脱炭素



• 2050年の目標「ネットゼロ」
• 中間目標である2030年の「CO2半減」
これらにむけて大きく弾みがつきます!

ネットゼロに向けて、ファシリティのカーボンニュートラルを推進します!



予兆制御AIに関するお問い合わせは…

メール: sales@ad-dice.com

お問い合わせフォーム: <https://ad-dice.com/contact/>

